

株式会社清和産業

## 2015年度環境活動レポート

(対象期間:2015年7月～2016年6月)

作成日 : 2016年8月1日  
更新日 :

## □ごあいさつ

株式会社清和産業では包装のトータル産業として、パッケージングに関する独自性の発想と視点から、常にお客様にご満足頂ける製品づくりを目指して日々努力しております。近年、地球規模の環境問題に対する認識の高まりから、地球・地域環境保全を持続させながら、品質・環境を継続的に向上するために、社員一人一人が正しい知識を身につけ、品質・環境方針を理解し、積極的に環境保全に取り組むことを誓約します。

株式会社清和産業  
代表取締役 清本 尚哲

## 品質・環境方針

- 1 事業活動に係わる製品関連法規、環境関連法規、及び当社が約束した事を遵守し、安心、安全な製品を提供します。
- 2 包装のトータル産業としてお客様が満足する製品を提供していきます。
- 3 企画力・管理能力を高め、製品の信頼性を向上、維持します。
- 4 基本を守り、品質・原価・納期意識に徹します。
- 5 全社員が環境汚染の防止、環境負荷の低減、廃棄物の再資源化及び省資源・省エネルギー及び節水及びグリーン購入を推進し、環境保全の向上に自主的、積極的に取り組みます。
- 6 環境に優しく、健康を配慮した製品の企画・開発をご提案いたします。
- 7 品質・環境方針達成のため、品質・環境目標を各部門に展開し、その実施状況を見直し、有効性の継続的な改善を図る品質・環境マネジメントシステムを確立し、維持し、定期的見直しをします。
- 8 品質・環境方針は全従業員に周知し、環境活動レポートは一般社会に公開します。

制定日：2005年7月1日  
改定日：2010年7月18日

株式会社清和産業  
代表取締役社長 清本 尚哲

## □組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
株式会社清和産業  
代表取締役社長 清本尚哲
- (2) 所在地  
本社 〒544-0012 大阪市生野区巽西2丁目4番29号  
東京出張所 〒104-0043 東京都中央区湊1-12-10 相原ビル7F  
九州出張所 〒811-2124 福岡県精屋郡宇美町若草3-1-1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 専務取締役 岩永 達哉 TEL:06-6758-5528  
担当者 専務取締役 岩永 達哉 Mail seiwa@seiwasangyo.com
- (4) 事業内容  
包装材料・紙製品・粘着シール・フィルム製品全般の企画・販売
- (5) 事業の規模  
売上高 20億1千7百万円
- |       | 本社      | 東京出張所 | 九州出張所 | 合計      |
|-------|---------|-------|-------|---------|
| 従業員   | 9名      | 3名    | 0名    | 12名     |
| 延べ床面積 | 147.20㎡ | 50㎡   | -     | 197.20㎡ |
- (6) 事業年度 7月～6月

## □認証・登録の対象組織・活動

- 登録組織名: 株式会社清和産業  
本社  
東京出張所  
九州出張所 (TEL/FAXのみ設置で常駐者はなく環境負荷僅少)
- 活動: 包装材料・紙製品・粘着シール・フィルム製品全般の企画・販売

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2008年 (基準年度)	2013年	2014年	2015年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>				
二酸化炭素排出係数 電力0.378		26,168	25,890	27,116	25,629
廃棄物排出量	kg	216	287	276	186
一般廃棄物排出量	kg	216	287	276	186
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0	0
総排水量	m <sup>3</sup>	201	62	65	99

2015年度はエコ配達によるカーボンオフセットを購入しており53.4kgをマイナスしています。都市ガス462kg追加

## □環境目標及びその実績

項目	年度	2008年 (基準年度)	2015年 上段: 通年		2017年 (目標) 基準年度比	2017年 (目標) 基準年度比
			(目標)	(実績)		
電力の二酸化炭素排出量削減	kWh	17037	17,037	12,316	16,867	16,696
	kg-CO <sub>2</sub>	6,440	6,440	4,655	6,376	6,311
	基準年比	-	100.0%	72.3%	99.0%	98.0%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	ℓ	8,459	8,925	8,858	8,834	8,743
	kg-CO <sub>2</sub>	19,639	20,721	20,565	20,510	20,298
	基準年比	-	105.5%	104.7%	104.4%	103.4%
エコ運転による燃費向上		7.00	6.60	8.01	6.70	6.70
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	26,079	27,161	25,221	26,885	26,609
一般廃棄物の削減	kg	224	299	186	296	293
	基準年比	-	133.5%	83.0%	132.1%	130.8%
新規コピー用紙使用	枚	91,041	87,399	83,954	86,489	85,579
	基準年比	-	96.0%	92.2%	95.0%	94.0%
グリーン購入	件	306	352	284	367	367
	2012年比	-	115.0%	92.8%	119.9%	119.9%
節水	m <sup>3</sup>	62	60	99	60	60
	2012年比	-	96.8%	159.7%	96.8%	96.8%
環境配慮製品インターネット売上	千円	17,176	34,884	38,629	35,000	35,000
	基準年比	-	203.1%	224.9%	203.8%	0.0%

基準年(2008)都市ガス89kg-CO<sub>2</sub>が含まれていない。

2015年度代表者見直しに於いて2016年度節水、グリーン購入の目標を2015年度基準に変更しています。

2016年度環境活動計画より二酸化炭素排出係数を0.522に変更しています。

## □環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>	○	<b>目標達成</b>
・冷房設定温度は28度目安、暖房設定温度は20度目安とする。	◎	取組は計画通り実施いたしました。新商品開発や新規取引先の増加及び人の入れ替えにより残業時間が増加しました。今後は報連相運動をしっかりとって仕事の効率化を図り残業時間の短縮に努めます。更に省エネ推進に取り組んでゆきます。
・昼休み等は、消灯を励行する。	◎	
・空調機のフィルターは月1回程度清掃する。	○	
・長時間使用しないパソコンは電源を切る。	○	
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>	○	<b>目標未達成</b>
・アイドリングストップ	◎	取組計画に基づき省エネ運転に取り組みました。当社の場合燃費向上を目指しており、燃費が向上しています。ガソリン使用量は昨年比5%増加しました。これは新規取引先拡大影響しております。そのような中で省エネ運転の効果が出ています。今後も省エネ運転を継続し、燃費向上を目指します。
・急加速の抑制	○	
・冷房の控えめ使用	◎	
・ハイブリット車への更新推進	○	
<b>一般廃棄物の削減</b>	○	<b>目標達成</b>
・分別ボックスの設置	◎	ゴミの分別、ミスプリントの防止、裏紙使用を徹底して来ました。電子メディアによるペーパーレス化を推進し、一般廃棄物は減少している。今後も廃棄物削減は継続して推進する。
・裏紙使用	○	
・電子メディアによるペーパーレス化	◎	
<b>新規コピー用紙使用量削減</b>	◎	<b>目標達成</b>
・社内メールの活用	◎	新製品アイテムの増加、取引先増加によりコピー用紙の使用が増加しておりますが、社内メールの活用、コピーの両面化推進、縮小コピーの活用推進等をして来ましたので目標は達成することが出来ました。今後も引き続き省資源への取組を推進します。
・コピーの両面化推進	○	
・裏紙使用推進	◎	
<b>節水</b>	×	<b>目標未達成</b>
・水漏れを起こさない。	○	取組計画により実施しているが、社員数の増加と社内で洗濯する物が出来て水使用量が増加した。今後も引き続き節水に取り組みます。
・手洗い水量の適正化	○	
・水は出しっぱなしにしない。	◎	
<b>グリーン購入</b>	×	<b>目標未達成</b>
・備品の購入にグリーン購入を心がける。	◎	エコマーク商品など積極的に購入しており年間300件を超えるグリーン購入をしています。今後も引き続き推進します。目標設定をグリーン購入比率等を検討します。
・エコマーク商品カタログより調達する。	◎	
・調達価格は現状維持とする	◎	
<b>製品への環境配慮インターネット販売</b>	○	<b>目標達成</b>
・自社で企画する。	◎	昨年は対前年比18%と言う目標に挑戦し達成した。今期もキャンペーンやamazonでの売り上げが順調に伸びた。新規取引先の増加、重点先への販売増加に貢献した。今後も継続して販売増加に努める。
・環境・健康にも配慮する。	◎	
・ISO9001の設計開発手順による。	○	

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物
自動車リサイクル法	営業用乗用車、トラック
資源の有効な利用の促進に関する法律	ノートパソコン、ディスプレイ、デスクトップ本体
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、エアコン、液晶テレビ、プラズマテレビ、洗濯機
容器リサイクル法	販売する商品
大阪府生活環境保全条例	自動車NOx・PM法の大阪府の対象地域を発着地とする運行を行う場合には「適合車、経過処置対象車へのステッカーの表示」が義務
改正フロン法（旧フロン回収・破壊法）	・フロン類の適切な処理 業務用空調機 廃棄時 修理時

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

## □代表者による全体の評価と見直し

品質と環境は表裏一体でありISO9001認証取得しエコアクション21と同時に進めている。  
業況は売上高が昨年比7.4%減少しています。これはスポット的な取引先の売上減少の要因によるもので、業況としては昨年新発売した「くりびたフック壁紙用」販売が順調に推移しています。今回開発した「くりびたフック壁紙用」はビニル壁紙に対して傷やはがし跡が残らない新製品で、賃貸住宅関係からも注目されています。

壁面の修理や廃材にするのを防ぐことができ、繰り返し再利用できる地球環境にも優しい商品であります。当社は今後この製品の販売促進で地域、地球に優しい企業として発展させていきます。  
また都市向けの運送出荷にはエコ配(自転車配達メイン)を一部導入して昨年もCO2 53kgの削減に寄与しました。今年もエコ配を推進してゆきます。

## □環境活動計画

### カーボンオフセットの推進

当社は東京都内、大阪市内への配達にエコ配達を利用しています。配送車両運行時に消費されるガソリン起源CO2を「CO2削減証明書」により当社全体のCO2排出量より削減しています。

株式会社清和産業 御中



# 「CO2削減証明書」

消費対象個数	40 個
削減量 (合計)	13340 g
①エコ化 ※1	6704 g
②非エコ化 ※2	6636 g

※1 エコ化エリアとは自転車・台車等、CO2を排出しない手段での配送を行なっているエリアをいいます。

※2 非エコ化エリアはエコ化エリア以外であって、カーボンオフセットにより排出量をゼロとしているエリアをいいます。エコ配では同時にエコ化エリアの拡大に努めてまいります。

### <バウンダリ>

当社の事業活動／配送車両運行時に消費されるガソリン起源CO2。

### <カーボンオフセット引当クレジット>

風力発電@インド／4.2MW Wind Power Project in Maharashtra (India)

※個数の算出根拠は前回のご注文数が全て消化されたと仮定した数値でございますので、実際の消費個数とは使用頻度により多少異なります。